

## 2021 AOTS ウェビナー KROP31 日本的企業経営研修 ～日本企業における経営精神のあり方から学ぶ～

主催：一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）  
協力：AOTS 各国同窓会

### 背景

一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）は、主に海外の産業人材を対象とした研修および専門家派遣等の技術協力を推進する人材育成機関です。これらの事業を通じて、日本と海外諸国相互の経済発展に貢献するとともに、友好関係の増進にも寄与します。

AOTS ウェビナー「日本的企業経営研修（KROP31）」は、企業経営者、経営幹部、上級管理者を対象としたオンラインセミナー（ウェビナー）であり、日本的な企業経営手法を学び自社の経営の参考にしたいと考える参加者に適したウェビナーです。

### 概要

本ウェビナーでは、加護野忠男神戸大学名誉教授が提唱する「経営の3精神」の観点から、優良な日本企業がどのようにこれらの経営精神を企業経営の中に取り込んできたかについて事例を通じて理解するとともに、コロナ禍のような危機的経営環境の中でどのように対応しているのかを学びます。

### ねらい

経営者、経営幹部、上級管理者が、以下の目標を達成できるようにします。

- 1) 企業経営の3精神（市民精神、企業精神、営利精神）について理解する
- 2) 経営の3精神の観点から日本企業に見られる特徴的な経営手法について理解する。
- 3) 日本的経営手法の根底にある日本人の思考・行動様式、価値観などについて理解する。
- 4) 自国における思考・行動様式、価値観に基づいた企業経営手法と日本的経営の類似・相違点、それぞれの長所・短所を理解し、日本的経営をどのように自社の経営に取り入れられるかを考察する。
- 5) コロナ禍等で経営環境が大きく変化する中、日本企業がどのように対応しているかを理解し、自社の経営に生かすことができる。

### 日時

1日目：2022年2月18日（金）14:00-18:00（日本）  
2日目：2022年2月28日（月）14:00-18:00（日本）

**\*1日目講義の前にビデオ視聴およびレポート提出の事前課題があります。**

**\*事前課題の実施、両日のウェビナーのご参加が必須です。**

\*ご参加地域でのウェビナー開始時間については、【Table1】各国時差表（対象ゾーン）で確認するか、チラシに記載のAOTS同窓会にお問い合わせください。

## 参加対象国

全開発途上国

※具体的な対象国名は【Table 2】対象国リストをご参照ください。

## 参加定員

25名

## 参加対象者

経営者、経営幹部、上級管理者（組織運営に責任のある方が望ましい）

[その他の参加要件]

\*本研修の参加者は、本コースで定める業務内容や経験、職位以外に以下の基本要件を満たす必要があります。

- a) 原則として研修実施国に居住及び勤務をしている方  
（日本人はご参加いただけません）
- b) 会社もしくは団体に所属する方
- c) 参加時の年齢が20歳以上の方
- d) 英語による研修内容の理解が可能な方
- e) 軍に籍を置いていない方

[注意]

※日系企業や現地資本企業以外からお申込みいただいた場合、選考時の優先順位が低くなります。

※本研修は、主に民間企業・団体に勤務する方を対象としているため、中央・地方政府機関に所属する方は参加できません。

## 講義内容（予定）

事前課題： 「企業経営の3精神」（加護野講師）（録画配信および事前レポート）

- ・企業経営における3つの精神（市民精神、企業精神、営利精神）について理解し、日本企業においてどのように経営の精神が発露しているかを学ぶ。

1日目講義： 「事業継承」（曽根講師）（ライブ配信）

- ・日本のファミリービジネス・長寿企業における企業存続と成長への取組みを通じて3つの経営精神を理解する。
- ・コロナ禍で厳しい状況におかれている老舗企業の経営者が今後の事業継承、成長に向けてどのように考え対応しているのか、企業の永続性の観点から経営のあり方を学ぶ。

2日目講義： 「日本企業における企業間連携のあり方」（石井講師）（ライブ配信）

- ・日本の自動車産業の新製品開発における国際企業間連携の事例を通じて3つの経営精神のあり方を理解する。
- ・コロナ禍において強い経営を維持する努力を行っている企業の取り組み事例を交え、不確実性の高い経営環境下においても日本的経営が有効であることを理解する。

日本的経営を学ぶためには日本人の考え方や価値観・習慣を十分に理解する必要があるため、遠隔研修においても講師と参加者が対話できる場を提供し、講師が参加者の状況を理解し、参加者は疑問点を随時確認しながら講義を受講できる双方向型の研修とする。また、最新のケーススタディを通して議論しながらさらに理解を深める。

講師



加護野 忠男 氏  
神戸大学名誉教授

神戸大学大学院経営学研究科博士課程修了。その後、同大学経営学部助手、講師、助教授を経て、88年に神戸大学経営学部教授、99年より神戸大学大学院経営学部研究科教授。2011年に退官、同大学名誉教授となる。現在は神戸大学社会システムイノベーションセンター特命教授をつとめる。日本の経営学を牽引してきた一人であり、専門は経営戦略論、組織論である。著書には「経営組織の環境適応」「新装版 組織認識論」、「経営は誰のものか」、「松下幸之助に学ぶ経営学」など多数がある。



曾根 秀一 氏  
静岡文化芸術大学准教授

滋賀大学大学院経済学研究科博士課程修了。日本学術振興会特別研究員、カナダ・メモリアル大学客員研究員、大阪経済大学経営学部専任講師、帝塚山大学経営学部専任講師などを経て、現職。専門分野、経営戦略論、組織論、企業史。著書：『老舗企業の存続メカニズム』、『日本のファミリービジネス』（編著）、『日本のビジネスシステム』（共著）、『ドイツ企業の統治と経営』（共著）、” Cultural Approach to Understanding the Long-Term Survival of Firms”、Business History, Vol.57（共著）など。



石井 真一 氏  
大阪市立大学大学院教授

2000年神戸大学大学院経営学研究科博士課程修了。客員研究員、University of Tilburg, University of Melbourne, University of Auckland, Purdue University。専門分野、経営組織論、戦略論、国際経営論、製品開発論。著書：「日本のビジネスシステム」、「国際協働のマツダ：欧米におけるトヨタの製品開発」、「日本企業の国際合併行動：トロイの木馬仮説の実証分析」、「Industrial innovation in Japan」など。

## 使用言語

- 1) 事前課題の講義は日本語で行われ英語字幕が表示されます。
- 2) 1日目の講義は英語で行われます。
- 3) 2日目の講義は日本語で行われ英語で通訳されます。

配布資料はすべて英語で作成されます。

## 参加費

90USD

本ウェビナーは経済産業省の補助金と AOTS **各国同窓会**の協力により実施されます。

## 申込方法

最寄りの AOTS 同窓会から申込書を受け取り、締切日迄に AOTS 同窓会の担当者宛にメールでお申込みください。応募締切日後、AOTS による参加者選考が行われ、選定された参加者にはご応募の AOTS 同窓会からメールでご連絡します。

その後、期日までに参加費を AOTS 同窓会にお支払いください。ウェビナー当日までに参加費をお支払いいただけない場合、参加資格が取り消されますのでご注意ください。

お住いの国（地域）に AOTS 同窓会がない場合は、最も近い地域の同窓会を通じてお申し込みください。

\*AOTS 同窓会一覧につきましては下記をご参照ください。 <https://www.aots.jp/en/alumni/about/>

## 申込締切日

2022 年 1 月 21 日（金）（日本時間）

## 使用ツール

Zoom ミーティング

- ◇ 参加者として選定された方には招待メールが送られます。招待メール内の指示に従い、ウェビナーへのご参加登録をお願いします。
- ◇ ご参加登録後、登録者には登録確認メールが届きます。メール本文にウェビナーご参加のためのリンクがありますので、当日はこのリンクをクリックしてウェビナーにご参加ください。
- ◇ ご招待メールが届かない場合は、ご応募の AOTS 同窓会迄ご連絡ください。
- ◇ ディスカッションや参加者からの発表を予定していますので、スマートフォンではなく PC からの参加を推奨します。またデバイスにはマイク、ウェブカメラ等を使用できるようにご準備ください。

## 注意事項

- ◇ 規定を満たした本ウェビナーの参加者には、AOTS 修了証書が授与されます。
- ◇ ディスカッションや参加者からの発表を予定していますので、ウェブカメラをオンにしての参加をお願いいたします。
- ◇ ご提供いただいた個人情報は、参加者の同意に基づき、AOTS の他研修プログラムの広報およびアンケート実施のために利用することがあります。
- ◇ 配布資料を無断で複製、改変、配布、転載、または講義内容を撮影することは、固くお断りいたします。受講に当たっては違反行為を行わない旨、誓約をしていただきます。
- ◇ 不可避の事故（戦争、暴動、労働争議、地震、暴風雨、火災、洪水、疫病の蔓延等）やネットワーク・機器トラブル等が起こった場合、AOTS はウェビナーの実施を中止することがあります。
- ◇ ミーティング参加のために付与されるミーティング情報（リンク、番号、パスワード）は無断で参加者以外の方に譲渡しないでください。
- ◇ 参加者が、不可避の事故やネットワークトラブル等により、ウェビナーへの参加・継続が困難になった場合でも、AOTS は責任を負いません。

## お問合せ

一般財団法人 海外産業人材育成協会

事業統括部 海外協力グループ

住所 〒120-8534 東京都足立区千住東 1-30-1

電話：03-3888-8256 Fax：03-3888-8242 E-mail: [webinar-kaikyo@aots.jp](mailto:webinar-kaikyo@aots.jp)

**【Table 1】 各国時差表（対象ゾーン）**

※AOTS 同窓会のある国のみを記載しています

国（地域）	日本との時差
モンゴル（ウランバートル）	－1時間
マレーシア	－1時間
フィリピン	－1時間
カンボジア	－2時間
インドネシア（ジャカルタ）	－2時間
タイ	－2時間
ベトナム	－2時間
ミャンマー	－2時間30分
バングラデシュ	－3時間
ネパール	－3時間15分
インド	－3時間30分
スリランカ	－3時間30分
パキスタン	－4時間
ジョージア	－5時間
イラン	－5時間30分（－4時間30分）
エチオピア	－6時間
ケニア	－6時間
タンザニア	－6時間
トルコ	－6時間
エジプト	－7時間
南アフリカ	－7時間
スーダン	－7時間
ザンビア	－7時間
カメルーン	－8時間
ナイジェリア	－8時間
北マケドニア	－8時間（－7時間）
ガーナ	－9時間
アルゼンチン	－12時間
ブラジル（サンパウロ・リオデジャネイロ）	－12時間（－11時間）
ボリビア	－13時間
パラグアイ	－13時間（－12時間）
ベネズエラ	－13時間
ペルー	－14時間
メキシコ（メキシコシティ・モンテレイ）	－15時間（－14時間）

【Table 2】対象国リスト

参加者は以下の国に居住している必要があります。

アジア (24)	大洋州 (15)	中東 (9)	ヨーロッパ (10)
アフガニスタン	キリバス	アゼルバイジャン	アルバニア
イラン※1	サモア	アルメニア	ウクライナ
インド	ソロモン諸島	イエメン	北マケドニア
インドネシア	ツバル	イラク	コソボ
ウズベキスタン	トケラウ	ジョージア	セルビア
カザフスタン	トンガ	シリア	トルコ
カンボジア	ナウル	パレスチナ	ベラルーシ
キルギス	ニウエ	ヨルダン	ボスニア・ヘルツェゴ ビナ
スリランカ	バヌアツ	レバノン	モルドバ
タイ	パプアニューギニア		モンテネグロ
タジキスタン	パラオ		
トルクメニスタン	フィジー		
ネパール	マーシャル諸島		
パキスタン	ミクロネシア		
バングラデシュ	ワリス・フツナ		
東ティモール			
フィリピン			
ブータン			
ベトナム			
マレーシア			
ミャンマー			
モルディブ			
モンゴル			
ラオス			

アフリカ (54)		中南米 (28)	
アルジェリア	セントヘレナ島	アルゼンチン	ドミニカ
アンゴラ	ソマリア	アンティグア・バーブ ーダ	ドミニカ共和国
ウガンダ	タンザニア	エクアドル	ニカラグア
エジプト	チャド	エルサルバドル	ハイチ
エスワティニ	中央アフリカ	ガイアナ	パナマ
エチオピア	チュニジア	キューバ	パラグアイ
エリトリア	トーゴ	グアテマラ	ブラジル
ガーナ	ナイジェリア	グレナダ	ベネズエラ
カーボヴェルデ	ナミビア	コスタリカ	ベリーズ
ガボン	ニジェール	コロンビア	ペルー
カメルーン	ブルキナファソ	ジャマイカ	ボリビア
ガンビア	ブルンジ	スリナム	ホンジュラス
ギニア	ベナン	セントビンセント及び グレナディーン諸島	メキシコ
ギニアビサウ	ボツワナ	セントルシア	モントセラト
ケニア	マダガスカル		
コートジボワール	マラウィ		
コモロ	マリ		
コンゴ共和国	南アフリカ		
コンゴ民主共和国	南スーダン		
サントメ・プリンシペ	モザンビーク		
ザンビア	モーリシャス		
シエラレオネ	モーリタニア		
ジブチ	モロッコ		
ジンバブエ	リビア		
スーダン	リベリア		
赤道ギニア	ルワンダ		
セネガル	レソト		

※ イランは南アジア AOTS 同窓会連合の一員として中東ではなくアジア地域に分類します。

お住いの国に AOTS 同窓会がない場合は、最も近い地域の同窓会を通じてお申し込みください。  
 AOTS 同窓会一覧 <https://www.aots.jp/en/alumni/about/>